

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 27 日(10:00 ~ 12 :00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 介護主任、介護支援専門員、サービス計画策定ユニットリーダー、看護

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	14人	1人	1人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> サービス開始前には本人の生活歴や大切にしていること、習慣や生活状況を詳細に聞き取りをする。 サービス利用にあたり、どのような生活を望むのか聞き取りし共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> サービス開始前に施設見学と体験利用をしていただく意向を確認している。サービス開始前に情報用紙と本人のADLや心身の状態を記録し共有している。 家族の意向が優先されていることが多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	14	2	0	18
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	17	1	0	18
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	11	3	0	18
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	10	3	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> サービス利用前に家族、本人様から情報収集、意向を確認し情報用紙や記録等にて事前に職員間で共有している。 サービス利用前にお試し利用や新規の際は声掛けを多くし周囲との関係作りに配慮し本人様の安心に繋がっている。 送迎時は家族の思いを受け止め、課題を抽出し定期的な面談し関係作りを築いている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 家族の意向が優先的になっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 個別ケース利用者のアセスメント用紙を作成する際は、本人の意向を記入しカンファレンスに参加する。 サービス担当者会議のに本人、家族が参加できる回数を増やしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 27 日(10:00 ～ 12 :00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 介護主任、介護支援専門員、サービス計画策定ユニットリーダー、看護

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	14人	2人	0人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の関わりで、できることの強みを引き出し専門的視点で記録に残し共有する。 ・グループ会議や事業部会議で業務カリキュラム上の課題を引き出し必要に応じて業務カリキュラムの見直しをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の場を活用して利用者の「できる、できない、支援して欲しいこと」を話し合い、関わる職員が利用者の「できること」までに手を掛けていたことへの気づきとなり、良い面へ目を向け視点の共有となり、能力を引き出す関わりができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	13	5	0	18
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	14	4	0	18
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	14	4	0	18
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	13	4	0	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラン一覧のファイルがあり、いつでも確認ができるようにしている。又、ケアプラン変更時は担当からの発信があり、気づき等会議の場で共有し一人一人のケアへ繋げている。 ・グループ会議等で一人一人利用者に焦点をあて、パーソンセンタードケア実践の為、「思いを聞く」「情報を集める」「ニーズを見つける」の3つのステップを活用し満たされていないニーズを探っている。 ・グループ会議、事業部ミーティング、事業部会議で話し合いと実践、状況により見直しや改善策に向けることができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の関わりから利用者の「～したい」を引き出せていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・パーソンセンタードケアの「思いを聞く」「情報を集める」「ニーズを見つける」の3つのステップのツールの活用を継続し思いを引き出しケアプランに繋げる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 27 日(10:00 ~ 12 :00)

3. 日常生活の支援

メンバー 介護主任、介護支援専門員、サービス計画策定
ユニットリーダー、看護

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	4人	人	人

前回の改善計画

- 定期的な面談以外に送迎時、普段の状況や気付きなどを家族と情報交換し信頼関係に繋げる。
- 利用者と家族を支えていくための、認知症について伝える場を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 認知症への理解を深めるため家族交流会を実施した。認知症に対しての不安や認知症介護の経験談を情報交換することで日頃の悩みや介護サービスに対する意見交換、認知症の人との向き合い方について共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	5	11	1	18
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	14	0	0	18
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	10	5	1	18
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	10	8	0	0	18
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	9	3	0	18

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 本人の気持ちや体調の変化に気づいた時は、日誌へ記録し必要に応じてケア内容の確認をしている。
- 体調を訴えることができない人の日常の様子を家族へ報告し、看護職員と連携し受診に繋いだケースがあった。
- 家族交流会を実施し、認知症に対しての不安やお互いに悩んでいることを情報交換することで安心感や認知症への理解を深めるための取り組みをしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 特に認知症にて聞き取りが難しい方の以前の暮らし方を10個以上把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 現在使用しているフェイスシート、アセスメントシートを活用し「以前の暮らし方」のどの部分を優先しておく必要があるか事業部で共有し本人の生活環境を理解することに繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2019年 10月 27 日(10:00 ~ 12 :00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	介護主任、介護支援専門員、サービス計画策定ユニットリーダー、看護

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	8人	2人	人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 情報の把握に繋げる為、民生委員や社会資源についての情報を整理し専用のファイルで職員全員がいつでも情報を確認できるようにしていく。 利用開始時、民生委員の把握や情報交換をやすくする挨拶にも努め情報収集する。(特に自宅で1人になる時間が多い方)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 社会資源についてのボックスがあり、会議の場で確認し情報収集となったが、必要な内容や実践までは至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	10	7	0	18
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	12	6	0	18
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	10	6	1	18
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	13	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 送迎時や月1回のモニタリングにて自宅での状況を確認し信頼関係や次のケア展開へ向けての関わりをしている。 民生委員に協力頂き、共に本人を支えるため地域の方と認知症高齢者を見守る関係性ができたケースがある。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の担当民生委員の把握ができておらず、関わりが薄い。 家族の要望等により毎日利用や利用時間が長く、今必要な地域資源の活用ができていない。 夜間等自宅での生活を聞き出すのに難しい家族もあり生活状況の把握ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 社会資源についての情報を事業部会議にて確認、継続し把握に繋げていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 27 日(10:00 ～ 12 :00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 介護主任、介護支援専門員、サービス計画策定ユニットリーダー、看護

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	11人	3人	0人	人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ニーズに合わせた柔軟な支援をしていくため、日常生活の「できている・できていない」「分かる・分からない」「していない」ことを分析し利用者の支援して欲しいことを考え共有する場を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> グループ会議等で一人一人に焦点をあて、利用者のできること、良い面へ目を向け会議等で分析、情報共有することで能力を引き出す関わりへ繋げている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	7	9	0	18
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	13	3	0	18
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	11	0	0	18
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	10	3	0	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人の状態、家族の意向、負担軽減にも目を向け、「通い」「訪問」「宿泊」へ切り替え今必要なサービスに迅速にサービスを切り替え対応している。 グループ会議等にて、一人一人に焦点をあて日常の中で「できること、できていないこと」を皆で分析し変化に気づいた時は共有し必要な支援を考えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 家族のニーズが主となっており、毎日利用、利用する時間が長い方もおり地域資源の活用が薄い。 又、認知症重度化している状況もあり、常時見守り、付き添いが必要な方の地域資源を使う支援までは至っていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 本人の状態、家族の意向、負担軽減にも目を向け、「通い」「訪問」「宿泊」へ切り替え今必要なサービスに迅速にサービスを切り替え小規模多機能の強みを活かしたサービス提供を継続する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 27 日(10:00 ~ 12 :00)

6. 連携・協働

メンバー 介護主任、介護支援専門員、サービス計画策定ユニットリーダー、看護

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	9人	2人	1人	人

前回の改善計画
 ・介護について相談したい時や必要になった時、どこに行けばいいのかわかる事業所の周知不足がある為、今年度より開始した認知症カフェ等を通じ事業所について少しずつ知っていただけるよう取り組んでいく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・認知症カフェの企画運営の継続ができた。事業所を知ってもらう機会ができた。
 ・小規模多機能の特性を紹介できるチラシを作成し無料体験期間を設けたがサービスの相談には繋がらなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	7	4	5	18
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	5	6	4	
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	6	6	3	4	18
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	8	1	4	18

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・子供参観日を事業所独自で開催したり、納涼祭や小学校の運動会の見学、地域の消防署との防災訓練を通じ地域住民との交流を図っている。
 ・必要に応じて、サービス機関(地域医療連携室、福祉用具事業所等)や地域包括支援センターと情報交換の場を持ち連携している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・利用者以外の訪問が少なく敷居が高いイメージがあると話していた方がいた。
 ・実績が目標値に達することができず、小規模の理解がまだまだ地域に届いていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・高齢者やその家族にもっと知っていただくイベントを計画し小規模を知ってもらう機会を設ける。
 ・小規模多機能のチラシを活用し特性アピールしサービスの相談、見学に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 27 日(10:00 ~ 12 :00)

7. 運営

メンバー 介護主任、介護支援専門員、サービス計画策定ユニットリーダー、看護

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	7人	1人	人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のなかで必要な方にサービスが行き届くよう、定期的に地域医療連携室や地域包括支援センターを訪問し連携を図る。 ・地域の方に小規模多機能居宅介護(当事業所)の特性と強みを知っていただく機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関を定期的に訪問するまでには至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	8	6	4	18
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	11	2	3	18
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	10	2	3	18
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	9	4	3	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの利用者について包括支援センター、家族、民生委員で今後について話し合いの場を設けている。 ・利用者の状態変化に伴い、地域医療連携室へ連絡し主治医の内容がスムーズに伝わるよう連絡を常に行っている。 ・小規模を知って頂くために体験利用のチラシ作りを行い配布している。 ・毎月お客様の声、年一回介護サービスアンケートを実施し分析、検討しサービスへ反映している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な訪問ができなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な計画を立て、定期的に事業所へ訪問をしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 27 日(10:00 ~ 12 :00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 介護主任、介護支援専門員、サービス計画策定ユニットリーダー、看護

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	6人	1人	人

前回の改善計画	地域密着型サービス事業者連絡会に参加している職員のみでなく、全職員が機能や話し合った結果等を周知できる場を事業部会議で作成し共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域密着型サービス連絡会に参加した内容を発信する場を設けていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	5	5	2	18
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	8	6	2	18
③	地域連絡会に参加していますか	5	1	3	8	18
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	8	3	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業部内で年2回勉強会を実施し認知症への理解を深めケアへ繋げている。 ・法人では基礎講座や専門講座を実施し個々のスキルアップへ繋げている。 ・リスクマネジメントについては年2回勉強会があることで全体的に取り組んでいる。又、事故ニアミスの検証し情報を共有し取り組んでいる。 ・ 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・リスクは起きる前に対策を立てるという行動が遅かった。 ・地域密着型サービス事業者連絡会に限らず、研修、運営推進会議の内容等参加した職員のみとなっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型サービス事業者連絡会はこれまで通り参加したことがない職員を優先し参加する。 ・事業部会議で研修参加や報告内容を簡潔に伝える場を設ける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 27 日(10:00 ～ 12 :00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 介護主任、介護支援専門員、サービス計画策定ユニットリーダー、看護

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	7人	3人	人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 前回の改善計画が実施できてない状況があり、成年後見制度についてどんな人が対象になるのか、どのような支援を受けるのか等、利用している人がいるという仮定で勉強会をする機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 事業部会議にて成年後見人について会議を通じ学ぶ機会を設けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	18	0	0	0	18
②	虐待は行われていない	18	0	0	0	18
③	プライバシーが守られている	14	4	0	0	18
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	4	4	5	18
⑤	適正な個人情報の管理ができている	16	2	0	0	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束、虐待にあたる行為はしていない。 リスクマネジメント委員会にて年2回研修を実施し身体拘束や虐待に対する意識が高まっている。 パーソンセンタードケアを実践しその人らしい生活を送れるよう支援している。 自立支援事業を利用されている方がおり、身近なものとして捉えられるようになった。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 成年後見人を活用している方がいなく知識不足がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 定期的に権利擁護について学ぶ機会を持つ。 	

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	レ		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	レ		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	レ		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	レ		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	レ		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	レ		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	レ		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	レ		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	レ		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・年2回以上の避難、消防訓練に「不審者対策の訓練」を追加し計画していく。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	レ		
1	職員はあいさつできていますか？	レ		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	レ		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	レ		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	レ		

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業部会議で権利擁護について学習会を実施する。 ・地域資源についてリストアップし共有していく。
<p>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】 ※後日記入</p>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	レ		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	レ		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	レ		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	レ		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

なし。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	レ		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	レ		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	レ		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	レ		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

なし。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			レ
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			レ
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		レ	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	レ		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

なし。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 報徳会	代表者	中村裕可子	法人・ 事業所 の特徴	心の中に心を持ち、人に心を運び心を伝え、五つのわ（和、輪、我、笑、話）の調和を図る。
事業所名	黒石ケアサポート センター	管理者	中村公生		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	4人	0人	7人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	なし。	なし。	・前年度との比較しグラフ式リーダーチャートにして表すことで事業所の弱点や強みが分かりやすくなり改善していける。 評価する前に「よくできている」の定義を職員間で共有しておくことも必要である。	・サービス評価実施前に評価のポイントを共通理解するための勉強会を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	なし。	なし。	・グループホームとの行き来が自由にできる空間で広々と開放感がある。利用者がふらっといなくなる心配だが所在の確認は徹底して欲しい。 ・清潔感がある。	・小規模多機能、グループホーム利用者の所在確認手順を日々実施できるようにする。 ・グループホームと共同で四季を取り入れた昔懐かしの物品をふれあい支援室へ展示し交流と回想できる場を設ける。
C. 事業所と地域のかかわり	・事業部会議で権利擁護について学習会を実施する。 ・地域資源についてリストアップし共有していく。	・事業部会議にて成年後見人について、学ぶ機会を設けている。 ・社会資源についてのボックスを用意し、会議の場で確認し情報収集となったが実践までは至っていない。	なし。	・地域医療連携室や居宅支援事業所を月1回以上訪問し利用状況の報告をする。困りごとを相談しやすい顔がみえる関係性を構築する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	なし。	なし。	・小規模多機能の特性と黒石ケアサポートセンターの認知症ケアについての強みをPRできると更に良い。	・小規模多機能を知ってもらっきっかけづくりの一つとして黒石ケアサポートセンターの強みをPRできるチラシを作成し、認知症についての相談や認知症が初期段階のうちにサービス利用に繋げたい。

E. 運営推進会議を活かした取り組み	なし。	なし。	<ul style="list-style-type: none"> ・年6回の会議は参加者メンバーの過半数以上で開催ができた。日時はあらかじめ第4木曜日に決まっているため参加の調整ができてる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組み内容の経過や結果を見てわかるもので報告し第三者の意見を取り入れていく。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上の避難、消防訓練に「不審者対策の訓練」を追加し計画していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上の避難、消防訓練実施している。利用者の行動面の把握のため、夜間アルソックの建物外周部ガードシステム導入している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関センサーの設置を検討する。 ・法人全体で水災害のガイドラインを今年度作成予定である。 ・消防、災害時の設備関係が職員一人ひとりが日常に操作できるまでの訓練を実施する。

